

地域貢献活動実施状況報告書

令和 4 年 4 月 3 0 日

山梨県知事 長崎 幸太郎 殿

(設置者)	名 称	三菱UFJ信託銀行株式会社
	代表者氏名	取締役社長 長島 巖
	住 所	東京都千代田区丸の内一丁目 4 番 5 号
	名 称	イオンモール株式会社
	代表者氏名	代表取締役 岩村 康次
	住 所	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目 5 番地 1
	担当者名	イオンモール株式会社 イオンモール甲府昭和 ゼネラルマネージャー 石見 桂二郎
	連絡先	0 5 5 - 2 6 9 - 5 1 0 0

大規模集客施設等の立地に関する方針（第 4 章 4 （ 7 ） ①）により、次のとおり提出します。

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

- (1) 名称 イオンモール甲府昭和
- (2) 所在地 山梨県中巨摩郡昭和町飯喰字神明 1 5 0 5 番地 9 外

2 地域貢献活動担当窓口

- (1) 部署名 イオンモール甲府昭和
- (2) 担当者職氏名 オペレーションマネージャー 荒川 貴典
- (3) 連絡先電話番号 0 5 5 - 2 6 9 - 5 1 0 0

3 事業年度

令和 3 年 3 月 1 日 ～令和 4 年 2 月 2 8 日

4 地域貢献活動実施状況の内容

(別紙のとおり)

(別紙)

事項	項目	地域貢献活動の内容 (具体的に記入)	実施時期	実績数値 (できるだけ記入)
1. 地域づくりへの協力	① 地域貢献担当窓口の設置	・開店以降、イオンモール甲府昭和事務所内に担当窓口を設置しております。	開店時より	
	② 地域貢献協議会の開催	・地域貢献協議会設置規約を制定し、協議会を運営しております。	適時	
	③ 商圏内の中心市街地や商店街の活性化の取り組みへの協力	・地域の伝統行事や祭りなどに参加、支援を行っております。また、施設に設置されているイオンホール（多目的ホール）、共用スペース、駐車場等を様々なイベントの場として提供し協力しています。 ・甲府市内ココリ PM業務を通じた周辺商工会への参加及び協力を実施しております。 ・2017年1月31日甲府市・甲府商工会議所・甲府商店街連盟・イオン(株)4者による地域貢献協定を締結しました。	随時	ココリ管理者としてオリオン通り商工会への参加。
	④ 商工会議所、商工会等への加入	①イオンモールおよび核店舗について昭和町商工会へ加入しております。また、入店テナントに対し、昭和町商工会への加入呼びかけの実施、会費の取りまとめをしております。 ②2017年度より甲府商工会議所へ加盟	開店年度より	① ATM等を除き全テナント入会 ② イオンモール甲府昭和及びイオンスタイル甲府昭和にて入会
	⑤ 市町村が進める地域づくりの協力	・『イオンの幸せの黄色いレシートキャンペーン』毎月11日のイオン・デーには、地域のボランティア団体などの名前と活動内容を書いた投函BOXを設置。お客さまがレジ精算時に受け取られた黄色いレシートを応援したい団体の投函BOXに入れられると、お買上げ金額合計の1%が地域ボランティア団体などに希望する品物で寄贈しています。	毎月	『イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン』により2021年度分として256,000円を地域のボランティア団体に寄付。

	⑥ 交通政策への協力	・渋滞緩和、CO2排出を抑制するため、山梨県と協力してパーク&ライド事業を実施。利用者の促進・管理を行っております。	2012年4月より	2022年2月末でのパーク&ライド申込 171件
2. 地域経済活性化の推進	① 地域及び県内の事業者のテナント入居促進	・県内の事業者のテナント入居を積極的に進めています。	施設開業1年前～随時	
	② 県内業者との取引促進	・廃棄物処理業者など、県内業者との取引を積極的に進めております。	随時	
	③ 観光のPR	・観光やイベントの紹介など、要望時の協力をしております。 ・また、県内各種施設と協力をして施設のPRイベントを実施	随時	9月 甲府商工会議所主催 中部横断自動車道開通フェア参加 11月 山梨県伝統工芸品共同展示会 11月 昭和町商工会逸品フェア
	④ 地産地消の推進	・核店舗の食品売り場では、地元農産物などの拡販に取り組んでおります。	随時	
3. 地域雇用者への協力	① 安定的雇用の確保	・地域の安定的な雇用を確保するよう、館内掲示、新聞、店舗ホームページ、地元情報誌にて従業員採用を行っております。	開店半年前より随時	テナント、メンテナンス会社を含め約2,300名の従業員が雇用されている。
	② 障害者雇用の推進等	・障害者雇用促進等に関する法律の遵守と雇用に努力しています。 ・高齢者等の雇用の安定等に関する法律の遵守と雇用に努力しております。	随時	法律遵守

4. 地域の防災・防犯	① 災害時の避難場所、緊急時の物資の提供等	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和町との防災協定を締結し、災害発生時には避難場所や救護場所として駐車場などの敷地を提供と、市町村、県からの依頼に応じ、食料・飲料、生活用品などの緊急物資を提供します。 ・山梨県との包括協定を締結しました。地産地消、県産品の販路拡大、県情報の発信や観光の振興だけでなく、災害対策への協力を行うこととしております。 	災害発生時	
	② 地域または広域防災訓練への参加及び協力	<ul style="list-style-type: none"> ・自衛消防隊を店舗従業員で結成し、有事の際には避難誘導できるように定期的に訓練を実施しています。 ・館内にAEDを設置すると共に従業員にも緊急時の対応の教育を行っております。 	随時	自衛消防隊による防災訓練を年2回実施。防災教育も年2回実施。店舗に対しても防災に関する確認を相互で1ヶ月に1度実施し、不備なく安全な体制を構築している。
	③ 防犯対策・青少年の非行防止対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・山梨県「青少年保護育成のための環境浄化に関する条例」を遵守した運営に努めております。 ・青少年のたむろ、深夜徘徊に対する警備員・従業員の声掛けを実施。 ・警備員による定期巡回、防犯カメラによる防災センター集中監視を行い青少年の非行防止に努めています。 ・営業時間外は駐車場の出入口を閉鎖し非行防止対策を行っております。 	随時	
	④ 緊急通報体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における防犯対策の強化を図るため、店舗及びその周辺での事件発生時には警察への緊急通報や来客への避難誘導を行うための体制を整備しています。 	開店時より随時	
	⑤ 交通安全対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全啓発や振り込め詐欺の啓発のため、地元警察署と協力してPRイベントを実施しています。 ・駐車場へ交通警備を配置し、日々の安全対策に留意しております。 	随時	1月 110番の日に伴う広告活動

5. 少子化・高齢化対策等	<p>① 県、市町村が実施する少子化対策への協力</p> <p>② 育児、介護休業制度活用の推進</p> <p>③ 子育て支援の推進</p>	<p>・イオンモールは「次世代育成支援対策推進法」に基づき、次世代の育成に向けて積極的な支援を行う企業として厚生労働大臣より認定されております。</p> <p>・イオンモール(株)・イオンリテール(株)従業員（パート含む全従業員）に対し、産休・育休制度を導入しております。</p> <p>・子供たちの職場体験の場を提供しております。</p> <p>・イオングループでは、子供たちに食の大切さ、楽しさ、素晴らしさを理解してもらい、正しい食生活を形成して、心と身体の健康づくりに寄与するため、地域の小学校などと協力し、管理栄養士の方を招く等、「食育」イベントを実施しています。</p>	2007年8月 20日認定	
	④ ユニバーサルデザインに配慮した店づくり	<p>・高齢者や障害をもつ人、乳幼児を連れた人など、すべての人に使いやすい店舗の構造や設備（多目的トイレ、授乳室、身障者用駐車場等）を設置しております</p> <p>・入口にインターホンを設置し、車椅子の貸し出しを行っています。</p> <p>・館内案内サインを明確化および管理</p> <p>・改修を実施しております。</p>	随時	
6. 環境対策の推進	① 廃棄物抑制対策の実施	<p>・2011年2月27日に核店舗のイオンが「山梨県におけるマイバックなどの持参促進及びレジ袋削減に関する協定」を締結いたしました。引き続き、買い物袋持参運動「エコバック・マイバスケット」活動の推進をいたします。</p> <p>・テナントに対し、産業廃棄物計量システムの導入によるゴミ減量化及びリサイクル率向上の意識の浸透を図っております。</p>	随時	

② リサイクル対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルボックスを店頭を設置、回収しお客さまへのリサイクル協力しております。 ・リサイクル促進のため「エコモ」を設置しております。 		
③ 環境美化対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの投げ捨てや不法投棄を防止するため、適正な箇所に分別ごみ箱を設置しており、ゴミのポイ捨て禁止や持ち込み禁止の意識啓発を行っております。 ・毎月11日にはクリーンデーとして、入店店舗従業員と共に近隣のゴミ拾いを実施。 	随時	
④ エネルギー対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ型設備（照明器具、エスカレーター等）を設置しております。 ・太陽光発電を導入しております。 ・消費電力の管理を専門設備員と共に日・月・年でのデータ管理しながら、空調や照明の適切な調整を実施しております。 モール共用部照明をLED化しました。 	随時	
⑤ エコドライブ運動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・自家用車による二酸化炭素等の排出を抑制するため、駐車場でのアイドリングストップを来店客に周知する看板を設置しております。また、従業員や納入業者に対し、アイドリングストップの周知徹底を行っております。 	随時	<p>アイドリングストップ運動を推進するため、館内放送、屋外看板による注意喚起を行っている。警備との連携により、納入業者の作業者のアイドリングストップの周知徹底を実施。</p>
⑥ 豊かな森づくりへの協力	<ul style="list-style-type: none"> ・「イオンふるさとの森づくり」への継続的な取り組みとして、植樹した木々のメンテナンスを定期的実施しています。 	随時	<p>植栽の剪定等を4月・7月に実施。</p>

	<p>⑦ その他の対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グリストラップ清掃の徹底による水質保全管理をしております。 ・下水道法に基づいた水質検査を自主的に実施しております。 ・近隣への汚染防止のため、油等漏出訓練を毎年実施しております。 	<p>随時</p>	<p>グリストラップはテナントによる清掃を毎日行うように指導。重ねて業者による清掃を月1回実施。自主的な水質検査を3カ月に1回実施し、水質を確認しております。また、万一の事故に備え、後方スタッフおよび店舗への油漏出訓練を実施。</p>
<p>7. 核テナント撤退や店舗閉鎖時の対策</p>	<p>①撤退に関する早期の情報提供等 ②後継店の確保 ③従業員の雇用の確保 ④店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止</p>	<p>・商業施設ディベロッパーとして、営業継続に向けて努力するとともに、地域との共存を目指し、地域の皆さまから末永く愛されるショッピングモールの運営を心掛ける（撤退計画なし）。 万一、店舗閉鎖や核テナント撤退を余儀なく行うこととなった場合、早期の適切な処置に努めます。</p>	<p>随時</p>	